



ちば炎の仲間

発行

社団法人千葉県LPガス協会広報部会
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-13-1
TEL 043-246-1725
FAX 043-243-6781
E-mail: chibalpg@chibalpg.or.jp
http://www.chibalpg@chibalpg.or.jp
毎月10日は保安の日

第44期通常総会開催

災害時に係るLPガス優先出荷協定調印式を挙行

去る5月17日(木)14時30分から千葉県ガス石油会館5階会議場において、第44期通常総会(決算の部)並びに全国LPガス政治連盟千葉県支部第37回通常総会が開催されました。

総会は、高岡副会長の開会の辞に始まり、山川会長からのあいさつ、来賓の方々からのご祝辞をいただいた後に議事に入りました。議事は、議長に田中耕太郎氏(市原支部)が就任し、議事に入り、全議案が承認されました。

議事終了後には、災害時に係るLPガス優先出荷協定調印式が挙行され、横山一洋副会長の閉会の辞で幕を閉じました。

【山川会長あいさつ要旨】

皆様方には、日頃から当協会の運営、各種事業の推進につきまして、多大なる御支援、御協力を頂いている所であり、この場をお借りして心からお礼申し上げます。

さて、昨年3月11日に発生した東日本大震災から1年以上が経過しました。

被災地では、復興に向けて、国を挙げて取り組んでいるところでありますが、まだまだ時間が掛かるものと思われまます。一刻も早い復興を願っております。

ご承知の通り、この大震災では、電気、ガス、水道等の各種ライフラインは広範囲に寸断されました。その中であって人々の支えとなったのは、LPガスです。

今年出された国の報告書「東日本大震災を踏まえた今後のLPガス安定供給の在り方に関する調査」において、「震災直後に、避難所等でLPガスが、炊き出しや熱源確保に大いに貢献した。」ことが報告されております。

当協会の目的は、県民の生活に密着した重要なエネルギーであるLPガスを、会員の皆様方が安定供給することにあります。

当協会は、県民への保安啓発、県民からの相談対応、災害時の県市町村とのLPガス供給協定、保安従事者資格試験、準備講習、保安講習、などなど、様々な公益的事業を実施しております。

業界の代表として誇りに思っております。

今後、当協会は、公益法人制度改革への対応として、来年の11月末までに、新法人へ移行いたします。

現在、新法人化へ向けて、準備を進めております。

一方、事故の発生状況ですが、昨年度においても、全国では226件と高い水準にあります。千葉県では9件で、ここ数年は減少傾向にあります。しかも、負傷者がゼロでありました。

これは、ひとえに会員の皆様方の日頃か

らの保安に対する努力の賜物であり、感謝申し上げます。

今後も、消費者に対する保安啓発活動や各種点検・調査に努力して頂き、県民に、安全、安心の快適なLPガス生活を提供していただくようお願いします。

また、平成23年度の日連共済返戻金については、今後、理事会に諮って、一部、防災基金へ組み入れることを検討していますので、ご理解の程よろしくをお願いします。

最後に、県民の生活に密着した重要なエネルギーであり、また、災害に強いLPガスの安定供給に向けて、業界が一丸となって努力してまいりますので、県の方々、議員の先生方、関係機関の皆様方、ご指導の程よろしくをお願いします。

【森田健作千葉県知事祝辞要旨】

(佐藤商工労働部部長代読)

本県にも大きな被害をもたらした東日本大震災から1年以上が経過したところですが、県では、これまで、被災者の生活再建支援やインフラの復旧、産業の再生等に全力で取り組んできたところです。

本県経済を取り巻く状況は依然として厳しいところですが、各種産業の振興により雇用の確保に取り組み、復旧から復興、さらに発展へと結び付けていきたいと考えております。

また、10月21日には「ちばアクアラインマラソン」を開催いたします。この大会を千葉県の復興を象徴するイベントとして成功させたいと思いますので、御協力をお願いします。

さて、LPガスは二酸化炭素の排出量の少ない環境にやさしいクリーンなエネルギーで、生活に欠くことのできない燃料であります。さらに今回の震災において、他のエネルギーよりいち早く復旧し、分散型エネルギーの特徴により、消費者の供給切れを防いだり、避難所で活用されるなど災害



に強いことが実証されたことから、県としても災害に強い地域づくりに向け、皆様方との一層の連携強化に努めていきたいと考えております。

また、LPガスの事故を防止していくためにはLPガス設備の調査点検や消費者への安全な使用方法の周知活動などが重要であります。

今後とも貴協会との連携を密にして、事故防止及び保安の確保を推進してまいりますので、皆様の御支援・御協力をよろしくお願い申し上げます。

【来賓紹介】

千葉県商工労働部佐藤忠信部長、参議院議員猪口邦子氏、衆議院議員林幹雄先生の秘書戸村勝幸氏、千葉県商工労働部保安課山田伸課長、同森文彦保安対策室長、千葉県中小企業団体中央会興津俊雄次長、千葉県石油商業協同組合湯浅昭事務局長、一般社団法人全国LPガス協会齋木富士夫参事

【議事概要】

- 第1号議案 第44期事業年度事業報告承認の件
- 第2号議案 第44期事業年度決算承認の件
- 第3号議案 役員一部選任の件

【第37回通常総会を開催】

全国LPガス政治連盟千葉県支部は、第1号議案平成23年度事業報告並びに収支決算、第2号議案平成24年度事業計画並びに収支予算、第3号議案役員一部選任についての案件全てが承認されました。



【LPガス優先出荷協定調印式】

空家の充てん容器は必ず撤去しましょう

お知らせ コーナー

CHIBAちば
千葉県商工労働部保安課
保安対策室

1. 液化石油ガス一般消費者等に係る事故時の通報系統等

(1) 千葉県内の液化石油ガス一般消費者等において液化石油ガス法に係る事故*1が発生した場合、販売事業者または保安機関は、規模の大小及び夜間・休日を問わず直ちに通報してください。

また、販売事業者は、当該事故が特定消費設備に係る事故*2の場合、関東東北産業保安監督部保安課へも併せて通報してください。

※1 液化石油ガス法に係る事故とは、液化石油ガス法が適用となる一般消費者等に係る供給及び消費段階に発生したものであって、

①漏えい、②漏えい爆発、③漏えい火災、④中毒・酸欠等に該当するもの。

※2 特定消費設備とは、消費設備のうちガスメーターと末端ガス栓の間の配管その他の設備を除いた設備のこと(例：湯沸器やコンロ等の燃焼器具、低圧ホース、ゴム管、末端ガス栓等)。

(2) 報告事項は次のとおりです。

①発生の日時

②発生した場所

③事故等の概要(被害状況を含む)

④発生原因又はその推定

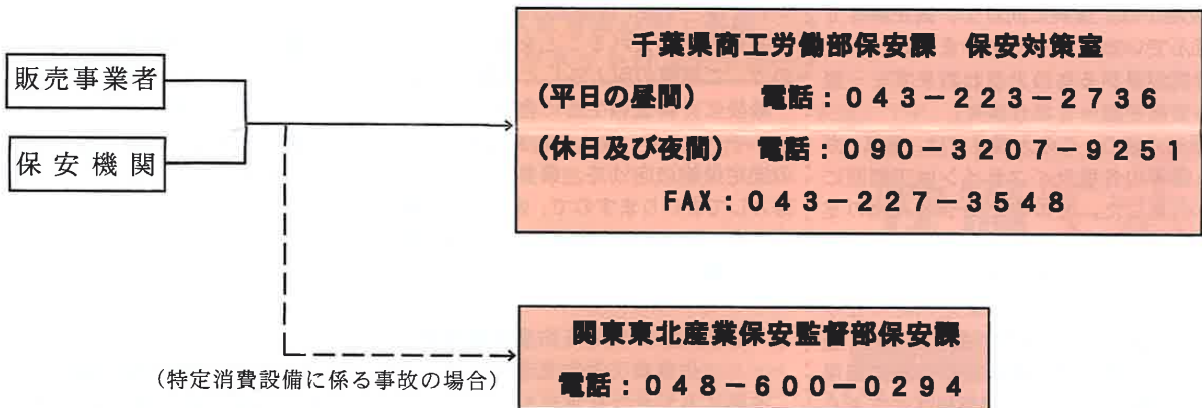
⑤報告者の氏名、所属、電話番号

⑥特定消費設備に係る事故の場合：特定消費設備の名称、製造者又は輸入者、機種、型式、製造年月等

※液化石油ガス法に係る事故かどうか不明な場合でも、液化石油ガス法に係るものでないと確認されるまでは、液化石油ガス法に係る事故として対応して下さい。火災の場合で、たばこ、火遊び、電気によるもの等、液化石油ガス以外の原因によるものは、連絡不要です。

(3) 液化石油ガス一般消費者等に係る事故通報系統は次のとおりです。

詳細が不明であってもその時わかる範囲で
まず、第1報を通報してください。



2. 平成24年度の保安課保安対策室の配置について

4月1日の人事異動により、保安課保安対策室液化石油ガス・冷凍担当の職員が代わりましたのでお知らせします。

保安対策室

副課長 兼 保安対策室長 森 文彦

主 幹 根本 正志

液化石油ガス担当(担当地域)

副主幹 中澤 義明(市原・夷隅・海匠管内)

副主幹 西沢 和夫(千葉・長生・山武管内)

副主査 森 宏(東葛飾・葛南・安房管内)

技 師 川野 健(香取・君津・印旛管内)

3・4については3ページ上欄に掲載 →

青年委員会便り 千葉県LPガス協会青年委員会 第17回通常総会を開催!

千葉県LPガス協会青年委員会は、平成24年4月19日(木)午後2時30分から三井ガーデンホテル千葉において第17回通常総会を開催しました。

総会は、鈴木徹平氏の司会により佐藤雅彦副委員長の開会の辞で幕を開け、今関智史委員長の挨拶の後、須藤友春氏が議長に

就任し、議事に入りました。議事は、第1号議案 第17期事業年度事業報告並びに決算承認の件を増田隆行氏から説明され日下伸一監査人から監査報告がされ議場に諮り異議なく承認された。第2号議案 第18期事業年度事業計画並びに収支予算書(案)審議の件は、片岡大輔氏から説明され、議場に諮られ異議なく承認された。全議事が終了し、山川宏協会長から祝辞を頂きました。



総会後の記念講演には、(株)GENOVA 阿部竜也氏による「お客様に選ばれるWEB戦略」の演題でご講演を聴講しました。

3. 平成24年度液化石油ガス販売事業者及び保安機関に対する保安対策指針について

経済産業省原子力安全・保安院が策定する「液化石油ガス販売事業者等保安対策指針」は、液化石油ガスを利用する一般消費者等に係る保安の維持・確保の一層の充実、液化石油ガス事故の撲滅等の観点から、前年度に発生した液化石油ガス事故の実態、立入検査の結果等を踏まえ、液化石油ガス販売事業者等が当該年度に重点的に講ずべき事故対策等の具体策を提示しています。

平成24年度の保安対策指針は、平成23年度の保安対策指針の内容を基本的に踏襲しつつ、以下の事項について、記述を追加又は強調しています。

- ① 平成23年の事故や法令違反の実態を踏まえた結果によるもの
 - ・調整器等の期限管理の徹底
 - ・本社と事業所・営業所意思疎通の強化
 - ・誤開放防止策としての閉栓カバーの設置促進
 - ・リコール対象製品等への対応強化
- ② ①の他、近年のトレンドや業界を巡る状況を踏まえて追加するもの
 - ・ガス漏れ警報器の設置の促進
 - ・保安閉栓を消費設備調査の対策として記載
- ③ 新たに整備する法令に係るもの
 - ・山小屋への販売に係る特則承認の履行と着実な保安確保
- ④ 震災対策
 - ・液化石油ガス部会で取りまとめた具体的な震災対策の実施
 - ・仮設住宅における保安の特段の注意

(参考)

平成23年度の保安対策指針の骨子

- ・法令遵守の徹底
- ・組織内のリスク管理の徹底
- ・事故防止対策
 - 業務用施設等におけるCO中毒事故の防止
 - 一般消費者等に起因する事故の防止
- ・自然災害対策

4. 高圧ガス容器の海岸等への漂着に関する注意喚起について

(平成24年3月15日 経済産業省原子力安全・保安院 保安課)

東日本大震災では、津波により大量の高圧ガス容器が流出しています。この流出した高圧ガス容器は、海岸等に漂着する可能性があります。漂着した高圧ガス容器にむやみに近寄ったり触れたりすると危険な場合がありますので、住民の方々への周知をお願いします。

4月理事会開催要旨

【会長あいさつ要旨】

・市況状況について

昨年度は大震災後の激動の一年でした。大地震で引き起こされた大津波、その後の集落の壊滅的破壊や原発事故により、現在もがれき処理の問題や放射能問題で、東北の人々を苦しめております。一日も早い復興を願う次第です。

【山田保安課長あいさつ要旨】

昨年3月に東日本大震災が発生し、原発やエネルギーの問題については国で議論されています。LPガス関連では、経済産業省の石油流通課で「東日本大震災を踏まえた今後のLPガス安定供給の在り方に関する検討会」で審議しております。また総合資源エネルギー調査会高圧ガス及び火薬類保安分科会の液化石油ガス部会においても議論されております。その中で改めてLPガスは災害に強く、利便性が高いエネルギーであることが認識されたところであります。

昨年のLPガスの事故件数は、全国では226件で高い水準にあります。千葉県では9件で、ここ数年は減少傾向です。また、負傷者がゼロであり、これらは、皆様の御努力・御協力のたまものであり、感謝しております。

今後も法令遵守の徹底、保安教育の推進により、事故防止に努めていただきたいと思います。

【議事内容】

議題1 第44期通常総会(決算の部)の諸準備事項について(審議事項)

- (1) 議案について
 - 事務局第44期通常総会資料のうち、第1号議案の事業報告、第2号議案の決算報告を説明したのち、小原瑛一監事(千葉支部)から「適正に処理されている。」旨の監査報告が行われ、原案通り承認された。
 - (2) 総会のスローガンについて
 - 「エネルギー・ベストミックスの提案」をスローガンに追加することについて、議場に諮り承認された。
 - (3) 来賓について、(4) 総会費用について原案通り承認された。
 - (5) 議長について 田中耕太郎常任理事(市原支部)を推薦することを議場に諮り、承認された。

議題2 役員一部選任について(審議事項)

辞任届の出ている木島栄専務理事と増田寿一理事の残任期間の理事選任について、三戸茂氏、池田貞彦氏両名が本部より理事推薦され承認される。

議題3 LPガス安全安心向上運動について(報告・審議事項)

会員への標記運動の実施計画についての説明を6月の県指定保安講習会で行うことを報告した。

また保安委員会から標記運動についてステッカーを作成し、消費者等に広報した方が良いとのことからステッカーを協会で作成することを議場に諮り、承認される。

ステッカーの内容、配布方法について審議し、自動車用マグネット付きステッカー(A3サイズ)を1セット(2枚)を1,000円で会員へ販売することとする。

配布方法については、支部で注文をとりまとめ、配布していただくこととなる。なお、1販売店で2枚を超える注文があった場合は、1枚1,000円で販売することとする。(4ページ参照)

議題4 東日本大震災を踏まえたLPガス安定供給の在り方研究会最終報告について(報告事項)

標記資料について説明報告を行った。その中で石油備蓄法が改正されると国は、特定石油ガス輸入業者等や石油販売業者が組織する団体(日協・全L協・県LP協会等を予定)に対して、指定石油製品(LPガスを含む)の生産予定量、販売予定量、輸入予定量、その他の必要な情報の報告を取ることができるとしていることから情報収集が法的に義務付になる旨の説明を行った。

議題5 「平成23年度安全機器普及状況等及び1販売店1基1台運動等」並びに「エネファームアンケート」調査について(依頼事項)

標記調査について4月末までに協会へ支部を通じて提出いただくことを依頼した。

議題6 情報収集訓練について(依頼事項)

情報収集訓練のお知らせ(4月19日付)を協会から各支部長へ、支部長から各支部会員へ連絡していただくよう依頼した。

でれでれ爺さんの孫日記 (市原支部)

いただきますジャンケン

●我が家では、夕ごはんの時の「いただきます」は、ジャンケンで勝った者が音頭を取り、負けた者達が続けて唱和することになっている。この「いただきますジャンケン」で絶対に負けないのが孫の陽(ひなた)だ。孫が得意だから、大人4人は勝てない。そして得意気に大声で「いただきます?」の発声となる。ども父母は、いつも勝てると思うも…とばかり、時々勝つ。それはせせじと爺と婆さんは勝つて相手に持ち込む。ども結局は、孫が負けると、ややこしくなるのも知っている。大人4人が負けてめでたしとなるのです。



●系はハイパーレスキュー隊員。ハイパーレスキューのおもちゃにはまっている孫のひなたは、「緊急事態発生、ハイパーレスキュー出動せよ!」と叫ぶ。孫は「ハイパーレスキューの出動せよ!」と叫ぶ。孫は「ハイパーレスキューの出動せよ!」と叫ぶ。孫は「ハイパーレスキューの出動せよ!」と叫ぶ。

スーパー戦隊は強い!

●孫のひなた(3才8ヶ月)は、今スーパー戦隊にはまっている。秘密戦隊ゴレンジャーから始まったこのシリーズは、年々ヒーローが変わり、今は第35代戦隊で、海賊戦隊ゴカイジャーだ。ヒーロー達が強い戦士に変身する時に使うレンジャーキーは、過去のヒーロー189戦士分があり、名前も覚えるのも大変。孫はこの全戦士のレンジャーキーや武器を揃えるのに夢中です。●大変なのは夜の戦いだ。戦士の剣や銃を持ち「派手に行かせ!」と言いつつ、悪者役の爺や父親と戦うのだが、悪者役は何度も何度もやっつけられ、最後はボタンキューでどんどん強くなる孫戦士と戦うために、足腰が痛いとは言ってはあれず、スポーツジムに通い必死の鍛錬を続ける悪者役も大変だ。



「LP ガスライフ応援制度」について

3月に廃止しました日連共済制度に代わり、給付額が10万円以下の標記制度が設立されました。支援金の種類は①販売促進支援金②加入者支援金③弔慰金④消費者支援金⑤天災地変特認支援金となります。詳細は、時期が近づきましたら保険更改案内とパンフレットを送付いたしますのでご覧いただきたいと思います。

LPガス安全安心向上運動 自動車用マグネット付ステッカー

LPガス業界では、保安対策として、様々な事故防止対策を実施していただいておりますが、事故件数がいまだ減少しない状況にあります。そのため、本年4月より全国でLPガス安全安心向上運動を3年計画で実施いたします。協会を挙げての標記運動であることから、協会で作成したステッカーを、会員の方々の車に貼ることでLPガス業界内外

に周知していただきたいと思います。1販売店1セット2枚1,000円となります。追加1枚につき1,000円(税込・送料別途)です。(実物はA3サイズです)



会員名簿の訂正のお詫びについて

平素は協会運営に御協力いただき、誠にありがとうございます。さて、昨年発行した平成23年度版会員名簿については、訂正があり、山武支部の皆様方や各支部の皆様方には、大変ご迷惑をおかけしまして、誠に申し訳ございません。謹んでお詫び申し上げます。今後は、このようなことのないよう、徹底してまいりますので、ご容赦の程お願い申し上げます。会員の皆様方には、今後とも協会運営に御支援、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

ガス検知器・CO測定器の機器診断を受けましょう!(保険会場にて実施)

昨年15会場で行ったガス検知器・一酸化炭素(CO)測定器の機器診断では、全県下で17%の事業所しか受診をしておりませんでした。本年度も昨年同様に機器無料診断を保険の受付会場で行いますので、この機会をご利用頂き、保安業務用機器であるガス検知器・CO測定器の正常な作動確認を行い、保安の確保にお役立て頂きたいと思っております。

東日本大震災から1年以上過ぎ、被災地では復興にはまだまだ時間がかかると思われるが、毎日の生活は平穏を取り戻している。私の住む街でも液化化の被害があり、車で走る道のごぼごぼ消された。それでも生活にはいろいろな影響を及ぼしている。その最たるものがエネルギー問題であろう。いまや、電力の話をニュースで聞かない日はない。「節約」「節電」というと、女性のイメージがあるが、こう世間で叫ばれると知らぬ顔も出来ない。照明を小まめに消したり、エアコンの温度調整をしたりと私なりに気を使っている。と、気になるのは今年の夏の暑さである。涼しく過ごせるのか、とても暑くなるのか? 一層の節電が必要になるのかもしれない。とは言っても、「ガスは使ってほしい!」が本音である。

三瓶 尋 記